



■厚生労働省委託事業調査■

新型コロナウイルス感染症禍における介護事業所の実態調査  
【事業所票】

1. ご回答者の方へ：紙の調査票の記入方法について

こちらの調査票は事業所の管理者の方がお答えいただけますようお願い申し上げます。貴事業所におかれましては、設問において特別の指定がない限り、以下の介護保険サービス事業所の内容についてお答えください。

右記の介護保険サービスについてご回答ください	
------------------------	--

- ① 上記の介護保険サービスの状況についてお答えください。そのため、上記介護保険サービスの責任者の方が記入してください。異なる介護保険サービスを管理する方が受け取られた場合には、お手数ですが、ご担当者様にお渡しください。貴法人で上記の介護保険サービス事業所を運営されていない場合には、運営されている介護保険サービスについてお答えいただき、以下の記入欄に介護保険サービス名をお書きください。（例：居宅介護支援サービス等）

上記の介護保険サービスを運営されていない場合には右記に代わりにお答えいただく介護保険サービス名をお書きください	
---	--

この調査について、ご質問等がありましたら下記のお問合せ先にご連絡ください。

問合せ先：株式会社サーベイリサーチセンター 新型コロナウイルス感染症禍における介護事業所の実態調査係 TEL：0120-919-147（土日祝を除く平日 10：00-12：00 または 13：00-17：00） mail：kaigo@surece.co.jp
--

2. ご回答者の方へ：回答方法について

こちらの調査は、パソコンやスマートフォンを使用して、インターネットで回答することも可能です。「ご協力をお願い」に記載の URL か、QRコードでアクセスし、記載の4桁のログインIDを入力のうえご回答ください。

ログインID：
---------

問1 貴法人・事業所について、ならびに新型コロナウイルス感染症禍における事業への影響をお伺いします。

問1-1 貴事業所を運営する法人の種類を教えてください。（○は1つ）

1. 民間企業	4. 医療法人	7. 協同組合（農協・生協）
2. 社会福祉協議会	5. NPO（特定非営利活動法人）	8. 地方自治体（広域連合を含む）
3. （上記2.以外の）社会福祉法人	6. 社団法人・財団法人	9. その他（ ）

問1-2 貴事業所単体の全従業員数（注）はおおよそ何人くらいですか。（○は1つ）

1. 5人以下	4. 50人～99人	7. 500人以上
2. 6人～19人	5. 100人～299人	
3. 20人～49人	6. 300人～499人	

（注）全従業員数とは：職種や役職などに関係なく、貴事業所が実施する全ての事業に従事する者の在籍者総数（常勤労働者換算ではありません）です。一般事務職、清掃員などを含みます。ただし、派遣労働者、委託業務従事者は含みません。

問1-3 貴事業所が属する法人全体では、貴事業所以外に別の指定介護サービス事業所がありますか。（○は1つ）

1. 他に事業所がある（⇒問1-4へ）	2. 他に事業所がない（貴事業所のみ）（⇒問1-5へ）
---------------------	-----------------------------

問1-4 問1-3で1を選択した方にお伺いします。貴法人全体の全従業員数（注）はおおよそ何人くらいですか。（○は1つ）

1. 5人以下	4. 50人～99人	7. 500人以上
2. 6人～19人	5. 100人～299人	
3. 20人～49人	6. 300人～499人	

（注）全従業員数とは：職種や役職などに関係なく、貴法人が実施する全ての事業に従事する者の在籍者総数（常勤労働者換算ではありません）です。一般事務職、清掃員などを含みます。ただし、派遣労働者、委託業務従事者は含みません。

問1-5 貴事業所の所在地を教えてください。(○は1つ)

1. 政令指定都市・東京 23 区	2. 左記以外の市・区	3. 町・村、その他
-------------------	-------------	------------

問1-6 貴事業所における医師・看護職員の常勤の有無（提携含む）を教えてください。(それぞれ○は1つ)

医師	1. 常駐している医師がいる	2. 常駐者はいない	
看護職員	1. 24 時間体制で常駐	2. 日勤帯に常駐	3. 常駐者はいない

問1-7 貴事業所において、これまで新型コロナウイルス感染症に感染した方や感染の疑い（発熱や諸症状・濃厚接触者となった等）があった方はいましたか。あてはまるもの全てに○をしてください。(あてはまる番号全てに○)「感染した方や疑いのある方はいない」場合は、7 に○をしてください。

1. 職員が感染した (⇒問 1-8 へ)
2. 利用者の方が感染した (⇒問 1-8 へ)
3. 外部関係者（出入り業者や提携外部サービスの方等）が感染した (⇒問 1-10 へ)
4. 職員に感染の疑いのある方がいた (⇒問 1-10 へ)
5. 利用者に感染の疑いがある方がいた (⇒問 1-10 へ)
6. 外部関係者（出入り業者や提携外部サービスの方等）に感染の疑いがある方がいた (⇒問 1-10 へ)
7. 感染した方や疑いのある方はいない (⇒問 1-10 へ)

問1-8 問1-7で1あるいは2を選択した事業所の方にお伺いします。感染者が発生した際の感染経路としてあてはまるもの全てに○をしてください。(あてはまる番号全てに○)「わからない」場合は、9 に○をしてください。

1. 職員が職員の家族から感染	5. 利用者が職員から感染
2. 職員が利用者から感染	6. 利用者がその家族から感染
3. 職員が利用者の家族から感染	7. 利用者が他の事業所のサービス利用時に感染
4. 職員が外部（上記以外の経路）から感染	8. 利用者が外部（上記以外の経路）から感染
	9. わからない

問1-9 問1-7で1あるいは2を選択した事業所の方にお伺いします。最初に感染した方が出た時期はいつ頃でしたか。

<input type="text"/>	月	➡	【時期】	1. 上旬	2. 中旬	3. 下旬
----------------------	---	---	------	-------	-------	-------

問1-10 貴事業所の所在地における新型コロナウイルス感染症の発生状況を教えてください。

(A) 貴事業所がある所在地の市区町村の住民の中で、新型コロナウイルス感染症に感染した方がいらっしゃいましたか。(○は1つ)

1. 感染した方がいた (⇒B へ)	2. 感染した方はいない (⇒問 1-11 へ)	3. わからない (⇒問 1-11 へ)
--------------------	--------------------------	----------------------

(B) (A)にて「1.感染した方がいた」と回答した方にお伺いします。初めて発生した時期はいつ頃でしたか。「わからない」場合には4に○をしてください。

<input type="text"/>	月	➡	【時期】	1. 上旬	2. 中旬	3. 下旬	4. わからない
----------------------	---	---	------	-------	-------	-------	----------

問1-11 新型コロナウイルス感染症禍における貴事業所の経営への影響をお伺いします。2020年3月～5月の事業収益（事業収入－事業経費）は前年度の同時期と比べていかがでしたか。あてはまるものに○をしてください。(○は1つ)

1. 10%未満の減少	4. 横ばい
2. 10～50%未満の減少	5. 増加
3. 50%以上の減少	6. 回答できない

問1-12 貴事業所は、(A) 2020年3月～5月と(B)現在のそれぞれの時期に、以下の対応を実施しましたか。実施した項目全てに○をしてください。(それぞれあてはまる番号全てに○) いずれも「実施していない」場合は、14に○をしてください。

サービス提供内容の変更、取組み	(A) 2020年3月～5月	(B) 現在
1. 行政からの要請でサービスを休業	1	1
2. 自法人(事業所)の判断でサービスを休業	2	2
3. サービスの提供日・提供時間を縮小	3	3
4. サービスの新規利用者の受け入れを停止	4	4
5. 短期入所サービスの受け入れを停止	5	5
6. サービスの利用者数を一時的に制限	6	6
7. 利用者へサービス利用自粛を呼びかけ	7	7
8. サービスの一部を停止	8	8
9. 集団で実施するイベントなどを中止	9	9
10. 通所を訪問に切り替えるなどサービス内容の一部変更	10	10
11. 利用者とのオンライン面談を実施	11	11
12. 利用者宅への訪問を電話等に切り替える代替対応	12	12
13. その他 ( )	13	13
14. 上記のような対応は実施していない	14	14

問1-13 貴事業所では、(A) 2020年3月～5月と(B)現在のそれぞれの時期に、以下の影響はありましたか。影響があった項目全てに○をしてください。(それぞれあてはまる番号全てに○) 「特に影響は受けていない」場合は、9に○をしてください。

サービス提供の影響	(A) 2020年3月～5月	(B) 現在
1. 既存の利用者の通所/訪問サービスの利用自粛	1	1
2. 新規利用者の獲得が困難	2	2
3. 利用者の急なキャンセルによる、余剰人員の発生	3	3
4. マスクや消毒液等、資材の高騰による経費圧迫	4	4
5. 職員の休暇による加算の減収	5	5
6. 清掃業者や消毒作業等の支出増加	6	6
7. 外注業者の休業等による、事業所内負担と人件費の増加	7	7
8. その他 ( )	8	8
9. 特に影響は受けていない	9	9

問1-14 新型コロナウイルス感染症禍における経営への影響の対応として、特に苦慮されたこと全てに○をしてください。(あてはまる番号全てに○) 「苦慮したことはない」場合には、12に○をしてください。

1. 利用者の受け入れ先の確保	7. 再開に向けた準備
2. 代替サービスの提供	8. 情報通信技術 (ICT) 導入等の手続き
3. 職員のシフト調整	9. 外部業者との連絡・連携
4. 自治体との連絡・連携	10. 職員の生活保障に関する各種事務手続き
5. 周囲の事業者等との連絡・連携	11. その他 ( )
6. 風評被害への対応	12. 特になし

**問2 新型コロナウイルス感染症の発生状況と、各対応についてお伺いします。**

問2-1 貴事業所の職員の方や利用者の方、外部関係者の方で **(A) 感染の疑いがある方（濃厚接触者や家族に濃厚接触者がいる等）**がいた際や、**(B) 感染者や発症者がいた際**に対応されたことについて、あてはまるもの全てに○をしてください。「感染の疑いがある方」や「感染者や発症者」がいない事業所の方は、それぞれの段階で必要だと思う対応全てに○をしてください。（あてはまる番号全てに○）いずれも「実施していない（必要とは思わない）」場合は、それぞれ 22 に○をしてください。

	(A) 感染の疑いがある方 (濃厚接触者や家族に濃厚接触者がいる等) がいた際 (場合)	(B) 感染者や発症者が いた際 (場合)
<b>[1] 感染に関する対応</b>		
1. 対象の利用者へのサービス提供担当者を固定	1	1
2. 入浴介助を清拭に変更するなどのサービス内容の見直し	2	2
3. 感染者の衣類やリネン類を別で洗濯	3	3
4. 事業所内のゾーニング (利用エリアの区分け)	4	4
5. 感染 (疑い含む) 者の触れた場所の重点的な消毒	5	5
<b>[2] 自治体・関係機関等への連絡</b>	<b>(A)</b>	<b>(B)</b>
6. 休業の実施を介護保険課へ報告	6	6
7. 保健所や帰国者・接触者相談センターへの連絡	7	7
8. 住所地の新型コロナ受診相談窓口への連絡	8	8
9. 事業所全体の消毒	9	9
10. PCR 検査実施の要請	10	10
<b>[3] サービス維持・情報提供</b>	<b>(A)</b>	<b>(B)</b>
11. 事業所のサービス提供停止	11	11
12. 利用者への食事提供体制の確保	12	12
13. 事業所内での感染情報の共有	13	13
14. 利用者やその家族への感染情報の共有	14	14
15. 法人内や他事業所との情報共有や自治体との連携	15	15
<b>[4] 応援要請・支援</b>	<b>(A)</b>	<b>(B)</b>
16. 公的機関への人員応援要請	16	16
17. 同法人・グループ内への人員応援要請	17	17
18. 職員の宿泊室 (もしくは宿泊施設) の確保	18	18
19. サービス受け入れ (送り) 先の要請・支援	19	19
20. 事業所内から出るゴミ等の処理要請	20	20
21. その他 ( )	21	21
22. 上記のいずれも実施していない (必要とは思わない)	22	22

問2-2 感染の疑いがある方や感染者がいた際に、貴事業所で特に課題となることをご自由にお聞かせください。

**問3 新型コロナウイルス感染症禍における人材の不足状況についてお伺いします。**

問3-1 貴事業所では、2020年3月～現在にかけて、新型コロナウイルス感染症の影響として、以下の理由で、(A) 休んだ方や(B) 離職者はいましたか。それぞれあてはまるもの全てに○をしてください。(あてはまる番号全てに○)「休んだ人や離職者がいない」場合は、それぞれ13に、「わからない」場合は14に○をしてください。

休暇・離職理由	(A) 休んだ方がいた	(B) 離職者がいた
1. 妊婦や持病があるハイリスク職員が感染不安を理由に	1	1
2. ハイリスク職員でない方が感染不安を理由に	2	2
3. 事業所や職場にウイルスを持ち込む不安を理由に	3	3
4. サービス変更に伴う業務内容変更などを理由に	4	4
5. 新型コロナウイルスに関連する業務負荷の増加を理由に	5	5
6. 学校休校等による職員の家族のライフスタイルの変化を理由に	6	6
7. 職員家族からの休業・退職要望を理由に	7	7
8. 近隣住民や関係者からの風評被害を理由に	8	8
9. コロナ対応に伴い、賃金が増加しないなど待遇への不満を理由に	9	9
10. 一部の職員に業務が集中することの不満を理由に	10	10
11. コロナが落ち着くまでとして、一時的に	11	11
12. その他 ( )	12	12
13. (A) 休んだ人はいない (B) 退職者はいない	13	13
14. わからない	14	14

問3-2 問3-1で「離職者がいた」とお答えの方にお伺いします。新型コロナウイルス感染症のリスクや影響を理由に離職した職員数をご記入ください。※正確な人数が分からない場合はおおよその人数で構いません。

離職者数  名

問3-3 全ての方にお伺いします。新型コロナウイルス感染症が理由であるか否かに関わらず、2020年3月から現在にかけて貴事業所を離職した職員数の合計をご記入ください(定年退職は除く)。いない場合には0とご記入ください。

離職者数 合計  名 ※定年退職を除く

問3-4 新型コロナウイルスにより人員の不足感は強まりましたか。強まった場合には、その理由としてあてはまるもの全てに○をしてください。(あてはまる番号全てに○)「不足感に変化はない。あるいは弱まった」場合は、1に○をしてください。

1. 人員の不足感に変化はない。あるいは不足感が弱まった。	
【人員の不足感が強まった理由】	
2. 新型コロナウイルスに感染した職員がいた	8. 感染リスクを下げるために出勤者数を制限した
3. (妊婦や持病がある)ハイリスク職員の出勤制限をした	9. 他の事業所からの応援要請があった
4. サービス変更(通所を訪問に変更等)に伴う人員調整を行った	10. 感染不安などを理由にした休職者や退職者がいた
5. 学校休校により出勤不可(もしくは時短勤務)となった職員がいた	11. その他 ( )
6. 業務負荷の増加などを理由にした休職者や退職者がいた	
7. 風評被害など、心理的な負担を理由にした休職者や退職者がいた	

問3-5 シフト調整や変形労働時間制の導入等、人員不足への対応として工夫されたこと等があれば教えてください。

**問4 新型コロナウイルス感染症禍における人材確保についてお伺いします。**

**問4-1 2020年3月から現在にかけて、貴事業所では新卒や中途を含めて採用活動を行いましたか。(○は1つ)**

- |                                 |                                   |
|---------------------------------|-----------------------------------|
| 1. 予定通り採用活動を行った (⇒問 4-2 へ)      | 3. 採用活動を行う予定であったが見合わせた (⇒問 4-6 へ) |
| 2. 予定はなかったが、採用活動を行った (⇒問 4-2 へ) | 4. 元々予定もなく、採用活動は行っていない (⇒問 4-7 へ) |

**問4-2 問4-1で1または2と回答した方に伺います。例年と比べ各人材の応募状況はいかがでしたか。それぞれあてはまるものに○をしてください。(それぞれ○は1つ) ※専業主婦(夫)の方や無職の方からのご応募は含めずにお答えください。**

人材	1. 応募が増えた	2. 変わらない	3. 応募が減った	4. わからない
[1] 介護業界からの転職者	1	2	3	4
[2] 他産業からの転職者	1	2	3	4
[3] 新卒者	1	2	3	4

**問4-3 問4-1で1または2と回答した方に伺います。2020年3月から現在にかけて貴事業所にて新規に採用した職員数(派遣労働者を除く)を(A)介護業界からの入職者と(B)他産業からの入職者に分け、それぞれ的人数をご記入ください。「いない」場合は0とご記入ください。 ※専業主婦(夫)の方や無職の方の入職は含めずにお答えください。**

(A) 介護業界からの入職者		(B) 他産業からの入職者	
	名		名

**問4-4 問4-3でご記入いただいた、新規入職者のうち、新型コロナウイルス感染症を理由に、転職した人数を把握している範囲でご記入ください。「いない」場合は、0とご記入ください。**

(A) 介護業界からの入職者		(B) 他産業からの入職者	
	名		名

**問4-5 2020年3月から現在にかけて、新卒や中途で採用した職員がいた事業所の方にお伺いします。(A)介護業界からの入職、(B)他産業からの入職の方それぞれの入職理由として、あてはまるものに○をしてください。(あてはまる番号全てに○)「わからない」場合は10に、「入職者がいない場合」には11にそれぞれ○をしてください。**

入職理由	(A) 介護業界からの入職	(B) 他産業からの入職
1. 介護分野は成長産業で雇用が安定しているから	1	1
2. 前職よりも新型コロナウイルス対策が進められており、感染リスクが低いから	2	2
3. 通勤時の感染リスクが低いから	3	3
4. 感染症対策等の教育研修等が充実しているから	4	4
5. 前職と比較して賃金等の水準が高いから	5	5
6. 経営が健全で将来的に安定しているから	6	6
7. 労働日数、労働時間数が希望と合っているから	7	7
8. 前職がコロナの影響で、経営悪化したため	8	8
9. その他上記以外 ( )	9	9
10. わからない	10	10
11. (A)介護業界からの入職者はいない (B) 他産業からの入職者はいない	11	11

**問4-6 問4-1で「3. 採用活動を行う予定であったが見合わせた」と回答した事業所の方にお伺いします。見合わせた理由としてあてはまるもの全てに○をしてください。（あてはまる番号全てに○）**

- |                                |                           |
|--------------------------------|---------------------------|
| 1. 新型コロナに関する対応で、採用活動自体が滞った     | 6. 新型コロナの経営への影響で、人件費を抑えた  |
| 2. 学校などの休校により、新卒採用時期が遅れた       | 7. 応募者が感染媒体となる不安から        |
| 3. 新人を受け入れる体制が整っていない           | 8. コロナ禍で募集をかけても集まらないと判断した |
| 4. 未経験者を受け入れる体制が整っていない         | 9. その他（ ）                 |
| 5. 新型コロナの経営への影響で、採用にかかるコストを抑えた |                           |

**問4-7 全ての方にお伺いします。介護業界の今後の動向について、どのように思われますか。あてはまるもの全てに○をしてください。（あてはまる番号全てに○）「わからない」場合は、7に○をしてください。**

- |   |
|---|
| 1. 新型コロナウイルス感染症の影響により、他産業での失業者の介護業界への入職が増加すると思う         |
| 2. 新型コロナウイルス感染症への感染不安等により、介護業界からの離職者が増加すると思う            |
| 3. 新型コロナウイルスに関連する業務負担の増加により、離職者が増加すると思う                 |
| 4. 新型コロナウイルス感染症への感染不安等により、他産業からの入職者が減少すると思う             |
| 5. 新型コロナウイルス感染症の影響に関わらず、介護業界の賃金水準は他産業と比べ高いため入職者が増加すると思う |
| 6. その他（ ）   |
| 7. わからない  |

**問5 新型コロナウイルス感染症禍における職員の方への影響とその対策についてお伺いします。**

**問5-1 新型コロナウイルス感染症禍において職員から新たに出てきた不満や、強まった不満としてあてはまるもの全てに○をしてください。（主なものいくつか）「特に不満はない」場合は18に、「わからない」場合は19に○をしてください。**

- |                            |                                  |
|----------------------------|----------------------------------|
| 1. 通常業務に加え、業務量が増えたこと       | 11. 事業所内で感染症対策に対する意識に差があること      |
| 2. 労働時間が増加していること           | 12. 利用者やそのご家族と感染症対策に対する意識に差があること |
| 3. 職員の人員が不足していること          | 13. 国や自治体からの連絡事項が多いこと            |
| 4. 役職者や職員に応じて業務量の偏りがあること   | 14. 衛生備品が不足していること                |
| 5. 賃金が業務に見合っていないと感じること     | 15. 衛生備品を職員自身で用意しなくてはいけないこと      |
| 6. 休業などにより、収入が不安定になること     | 16. リモート面談など、情報通信技術（ICT）導入への不満   |
| 7. 感染リスクに対する待遇処置がない（少ない）こと | 17. その他（ ）                       |
| 8. 休暇が取りづらい環境であること         | 18. 特に不満はない                      |
| 9. 身体的な負担が大きいこと            | 19. わからない                        |
| 10. 心理的な負担が大きいこと           |                                  |

**問5-2 2020年3月から現在まで、貴事業所で職員に対し、事業所独自で金銭的な援助をされましたか。あてはまるもの全てに○をしてください。（あてはまる番号全てに○）「特にしていない」場合は、5に○をしてください。**

- |                       |            |
|-----------------------|------------|
| 1. 事業所独自の慰労金・一時金の支給   | 4. その他（ ）  |
| 2. 職員の休業補償・休業手当の支払い   | 5. 特にしていない |
| 3. 感染リスクの高い職員へ限った臨時報酬 |            |

**問5-3 職員の方の不満に対する独自の取り組みがあれば、お聞かせください。**

**問6 新型コロナウイルス感染症対策の実施状況についてお伺いします。**

問6-1 (A) 2020年3月～5月と(B)現在のそれぞれの時期で、以下の感染症対策のうち、実施したものを全てに○をしてください。(それぞれあてはまる番号全てに○)「特に実施した(している)ものはない」場合は、それぞれ20に○をしてください。

[1]「職員/職場の安全・衛生管理」	(A) 2020年3月～5月	(B) 現在
1. 気温、四季を問わず施設内・訪問先でのマスク着用	1	1
2. マスク・消毒液など予防に必要な備蓄品を個人に配備	2	2
3. 職員の毎日の検温の実施と報告	3	3
4. 職員へのPCR検査の実施	4	4
[2]「来所者(利用者やそのご家族、出入り業者等)へのお願い」	(A) 2020年3月～5月	(B) 現在
5. 来所者へのマスク着用の指示・理解	5	5
6. オンライン面談の導入	6	6
7. 事業所立ち入り前の検温の実施、消毒液の設置	7	7
[3]「職員管理」	(A) 2020年3月～5月	(B) 現在
8. 妊婦・高齢者などハイリスク職員の出勤停止	8	8
9. 具体的な症状や状況ごとの出勤停止方針の職員への周知	9	9
10. 出勤人数を抑えるシフト調整	10	10
[4]「勤務体制」	(A) 2020年3月～5月	(B) 現在
11. 時差通勤の実施	11	11
12. 在宅ワークの導入	12	12
13. 近隣に別事務所を用意	13	13
[5]「業務調整、人材確保」	(A) 2020年3月～5月	(B) 現在
14. 職員・利用者での外出、行事の休止	14	14
15. 新規人材採用による人材の確保・育成	15	15
16. 派遣労働者の受け入れによる人材の確保	16	16
[6]「職員のメンタルヘルスケア」	(A) 2020年3月～5月	(B) 現在
17. 相談窓口や意見箱の設置	17	17
18. 定期的な面談の実施・強化や職員アンケートの実施	18	18
19. 外部のカウンセラーへの相談	19	19
20. 上記のうち、特に実施した(している)ものはない	20	20

問6-2 貴事業所においては、感染予防や感染対策方針の策定をされていますか。(○は1つ)

1. 新型コロナウイルス流行前から策定している(⇒問6-3へ)	3. 策定していないが新型コロナウイルス流行を機に策定を検討している(⇒問6-4へ)
2. 新型コロナウイルス流行を機に策定している(⇒問6-3へ)	4. 策定しておらず、策定する予定もない(⇒問6-4へ)

問6-3 問6-2で1または2を選択した方にお伺いします。感染予防や感染対策方針の事業所内での周知状況についてあてはまるものに○をしてください。(○は1つ)

1. 管理者及び役職者のみ周知している	4. 今後、全職員に周知する予定
2. 利用者対応に関わる職種まで周知している	5. 全職員まで周知する予定はない
3. 全職員に周知している	6. 策定にとどまり、運用は滞っている

問6-4 貴事業所ではこれまで以下の新型コロナウイルスに関する研修や対応を実施していましたか。実施したものに○をしてください。(あてはまる番号全てに○)「特に実施していない」場合は、8 に○をしてください。

1. 職員への新型コロナウイルス感染症研修	5. 職員に対する診断や検査
2. 利用者への感染症対策講習	6. 新型コロナの情報に関する資料の作成
3. 職員の感染に関する相談窓口設置	7. その他 ( )
4. 利用者に対する診断や検査	8. 特に上記のような研修や対応は実施していない

問6-5 新型コロナウイルス感染症対策としての情報通信技術 (ICT) の活用について、2020年3月から現在まで新たに導入や実施したことがあれば、あてはまるものに○をしてください。(あてはまる番号全てに○) 新たに「情報通信技術は導入していない」場合は、10 に○をしてください。

1. オンラインミーティングツールによる会議	8. 見守り支援ロボットの導入
2. オンラインミーティングツールによる職員面談	9. その他 ( )
3. オンラインミーティングツールによる採用面接	10. 情報通信技術は導入していない
4. オンラインミーティングツールによる利用者のご家族の面会	(⇒問 6-7 へ)
5. 職員間・事業所内情報共有ツール (グループウェア等) の導入	
6. モバイル・タブレット端末で利用者情報を共有	
7. 出先から介護記録作成やスケジュール管理が可能なオンラインシステムの導入	

問6-6 情報通信技術 (ICT) を新たに導入した事業所の方にお伺いします。導入の効果はありましたか。あてはまるもの全てに○をしてください。(あてはまる番号全てに○)「いずれの効果も無かった」場合は、13 に○をしてください。

良い効果	悪い効果
1. 業務効率が向上した	7. 現場で使いこなせておらず、むしろ業務負荷となっている
2. 職員間のコミュニケーションが活発になった	8. 利用する職員と利用しない職員に分かれてしまっている
3. 事業所 (事務所) などへの出勤回数を減らすことが出来た	9. 導入に際しての研修が業務負荷となっている
4. 対面できない利用者の不安解消に役立った	10. 導入したものの、利用されていない
5. 不要な残業、休日出勤の抑制になっている	11. 利用者、ご家族から不満が出ている
6. その他の良い効果 ( )	12. その他の悪い効果 ( )
13. 上記のいずれの効果もなかった	

問6-7 貴事業所の新型コロナウイルス感染症への対策を総合的に自己評価して、どの程度上手いっていますか。5段階で最もあてはまるものに○をしてください。(○は1つ)

1. 上手いっている	2. ある程度上手いっている	3. どちらともいえない	4. あまり上手いっていない	5. 上手いっていない
------------	----------------	--------------	----------------	-------------

問7 貴事業所におけるマスクや消毒液等の物資の充足状況についてお伺いします。

問7-1 2020年3月～から現在にかけて、不足した備品があれば○をしてください。(あてはまる番号全てに○)「不足した備品はない」場合は、9 に○をしてください。

1. 不織布マスク	6. ペーパータオル
2. 消毒用アルコール (擦式手指消毒剤)	7. 漂白剤・ハイター (次亜塩素酸ソーダなど)
3. N95 マスク	8. その他 ( )
4. ゴム手袋 (使い捨て)	9. 不足した備品はない
5. 防護服 (ガウン・ゴーグル・エプロン)	

**問8 貴事業所における国や自治体の施策の適用・申請状況等についてお伺いします。**

問8-1 国や自治体による施策の内容の認知、適用・申請状況について、それぞれの施策ごとにあてはまるものに○をしてください。（それぞれ○は1つ）

支援施策	1. 適用・申請した	2. 知っているが適用・申請していない	3. 知らない
[1] 厚生労働省老健局事務連絡「新型コロナウイルス感染症に係る介護サービス事業所の人員基準等の臨時的な取扱いについて」に基づく人員基準や介護報酬などの適用	1	2	3
「新型コロナウイルス感染症緊急包括支援交付金（介護分）」における			
[2] 「感染症対策の徹底支援」（かかり増し費用の交付など）の申請	1	2	3
[3] 「介護施設・事業所に勤務する職員に対する慰労金の支給」の申請	1	2	3
[4] 「サービス再開に向けた支援」（サービス利用休止中の利用者への利用再開支援）の申請	1	2	3
[5] 「介護分野における効果的な感染防止等の取組支援事業」（相談支援事業や感染症対策力向上事業など）の申請	1	2	3
[6] 「医療・福祉事業者への資金繰り支援」（福祉医療機構による無利子・無担保等の危機対応融資の拡充）の申請	1	2	3
[7] 家賃支援給付金の申請 ※売上の減少に直面する事業者へ地代・家賃（賃料）の負担を軽減する給付金支給制度	1	2	3
[8] 持続化給付金の申請 ※営業自粛等により特に大きな影響を受ける事業者に対して、事業全般に広く使える給付金制度	1	2	3
[9] 雇用調整助成金の申請 ※「事業活動の縮小」を余儀なくされた場合に、従業員の雇用維持を図るために、「労使間の協定」に基づき、「雇用調整（休業）」を実施する事業主に対して、休業手当などの一部を助成するもの	1	2	3
[10] 働き方改革推進支援助成金の申請 ※生産性を高めながら労働時間の縮減等に取り組む中小企業・小規模事業者などに対して助成する制度	1	2	3
[11] 小学校休業等対応助成金の申請 ※子どもの世話を保護者として行うことが必要となった労働者に対し、有給（賃金全額支給）の休暇（労働基準法上の年次有給休暇を除く）を取得させた事業主への助成金	1	2	3
[12] 自治体独自の休業補償金の申請	1	2	3



問9-4 新型コロナウイルス感染症禍のなかでの事業所運営において「①今後重要と思われるもの」全てに○をしてください。（あてはまる番号全てに○）また「②貴事業所にとって課題・困難となるもの」全てに○をしてください。（あてはまる番号全てに○）「①重要と思うものはない」、「②課題困難となるものはない」場合には、それぞれ 18 に○をしてください。

考えられる対策	①今後重要だと 思われるもの	②貴事業所にとって 課題・困難となるもの
1. 感染予防資材の備蓄・管理	1	1
2. 職員の体温・体調管理	2	2
3. 利用者の感染検査キットでの早期発見	3	3
4. 職員への定期的な感染症対策研修	4	4
5. 利用者やそのご家族への感染症対策の情報提供	5	5
6. オンラインミーティングツールによる会議	6	6
7. オンラインミーティングツールによる利用者との個別面談	7	7
8. オンラインミーティングツールによる採用面接	8	8
9. オンラインミーティングツールによる利用者、ご家族の面会	9	9
10. ICTの導入による介護記録、日誌等のサービス実施記録の作成	10	10
11. ICTの導入によるケア時間削減	11	11
12. ICTの導入による人材不足の解消	12	12
13. 介護ロボットの導入によるケアの代用	13	13
14. 介護難民を出さないための、自治体や外部機関との連携	14	14
15. 感染が発生した近隣事業所の情報共有	15	15
16. 多様な人材の採用・育成（外国人・高齢者・障がい者等）	16	16
17. その他（ ）	17	17
18. ①重要と思うものはない ②課題・困難となるものはない	18	18

問9-5 新型コロナウイルス感染症との共存を考える中で、介護事業所の運営として重要だと思うことや課題だと思うことをご自由にお聞かせください。

アンケートは以上です。お忙しい中、ご協力いただきまして誠にありがとうございました。